

ほけんだより

令和6年3月号
杉戸町立広島中学校

3月の保健目標

健康生活を反省し、自己評価しよう



令和5年度も、もう少し。振り返ると、樂しかったこと、うれしかったことだけでなく、悲しいことや、苦しいこともあったと思います。でも、それが1年前より成長した今の自分を形づくっているはずです。今の自分が好きと胸をはみるといいですね。

動画の中の自分の声、どうして違って聞こえるの？

動画に映る自分が話している声を聞いて、「これが自分の声？」とびっくりしたことはありませんか？ 実は、周りの人に聞こえているあなたの声は、その「動画の声」のほうなのです。



なぜかというと、声の伝わり方には2通りあるためです。



① 空気から伝わる

声が口から出た時に空気が震え、その振動が鼓膜に伝わって聞こえる。

② 骨から伝わる

声を出す時に声帯が震え、その振動が頭蓋骨を伝わって聞こえる。

周りの人には①の音だけが聞こえますが、自分には①と②の両方が聞こえます。だから、自分だけ違って聞こえるのです。



今年度より、杉戸町では、今までの健康カードに変わり、「成長の記録」を2月に配りました。個人の成長曲線や、肥満グラフもあるので、必ずお家の方に渡し、自分の健康管理に役立てください。

保健室こんな1年でした!!



保健室利用者数

病気 720 人



けが 335 人



その他 213 人

合計 1268 人

学校感染症による

出席停止者数

総数 204 人



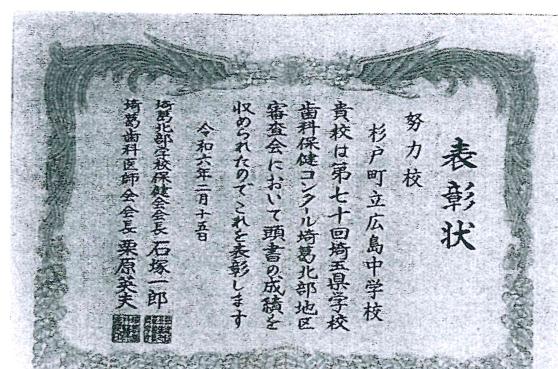
そのうち…
インフルエンザ 122 人

新型コロナ 47 人

病院へ行ったけが



51 人



みんなが、むし歯の治療をしたり、給食の後の歯みがきを、しっかりしていることが評価されて、学校歯科保健コンクールで、「努力校」といただきました！

改修工事ご、保健室の床がきれいになりました、丸机・丸いすを置きました。



コロナ禍が終り、やっと日常がもどってきました。

はじ

創める

必要なものは

「うありたい」という夢

「うあろう」という決意

それだけが

あなたをきっと

導いてくれる

どんな人でも時間だけは平等だ
人生は一度きりといつても平等
人生をどう生きるか
決めるのは自分
他の誰でもない

創めの一歩を踏み出すのも
すべて自分の責任

右足か左足かは自分が決める」と

「に向かって進むのか
ゆづく、じづく、しつかりと
考えていく

平らな道だけじゃないから
厳しい寒さや
冷たい雨もあるだろうけれど
創めるのに必要なのは
夢と決意
それだけじゃないか

板橋 昇

広や、「創造」の創めるです。
はじめ

三年生の卒業からの創まりに
ホールを送ります。

齋藤